

科目名：身体・声 2

氏名：水上恵美

【講義のねらい】

音楽療法の実践場面では、セラピストの声はとても重要である。

身体がどのように動き、声が出るのかを知ること、自然な発声を身に着けたい。

またそれによって、無理な声の出し方を避けて、身体と声を守り、長い期間を活動することができるよう、セルフメンテナンスの方法を伝える。

【講義概要】

- ・前期のおさらい。声の出るしくみについて。
- ・声が出しやすい姿勢に慣れよう。
- ・息と声について知ろう。
- ・「声の色」を聞いて感じよう。

【教科書(テキスト)】

講義資料

【参考文献】

「静かな森の大きな木」 春秋社